

経営比較分析表

岐阜県 七宗町

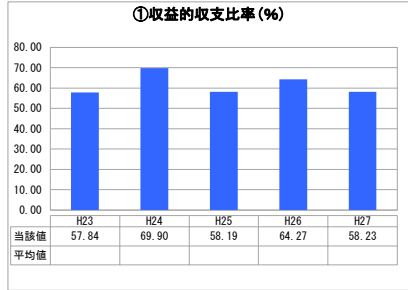
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	33.57	76.95
1か月20㎡ ³ 当たり家庭料金(円)			
3,400			

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,135	90.47	45.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,378	0.78	1,766.67

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



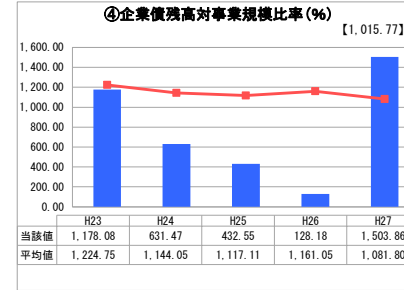
「単年度の収支」



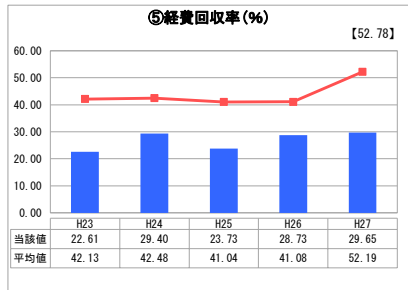
「累積欠損」



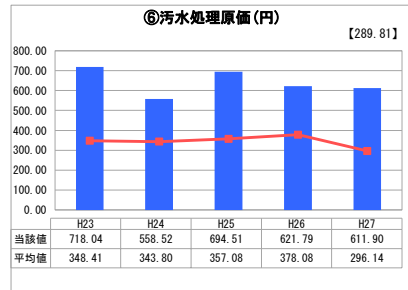
「支払能力」



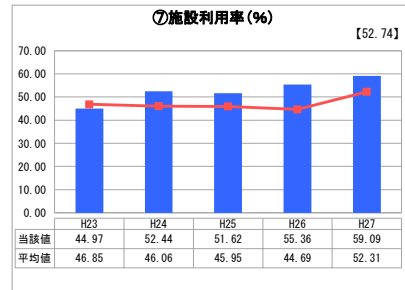
「債務残高」



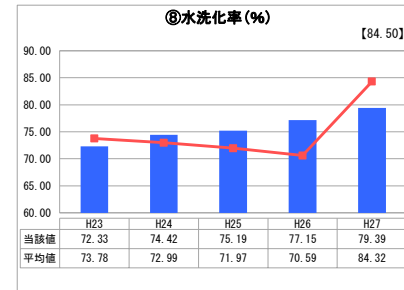
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

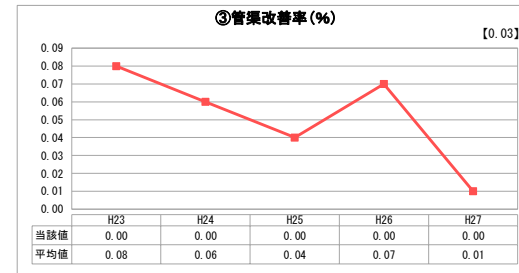
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

農業集落排水事業については、ランニングコストの削減や未接続世帯への接続促進など運営改善のための取組を行っています。
しかし、中山間地域での事業運営であるため、土地の高低差や集落・家屋間の距離など地形的な要因により、マンホールポンプの箇所数増や管渠の長大化、また真空下水道方式の採用などにより汚水処理原価は高額となり、経費回収率も低い傾向にあります。
また、未接続世帯についても高齢化により接続を断念される世帯の増加など、水洗化率は平均より低いですが毎年少しずつ接続世帯は増加しています。

2. 老朽化の状況について

管渠への不明水混入などの原因調査を実施し、早期破損等の補修を実施し管路施設の長寿命化を目指しています。

全体総括

農業集落排水事業の健全経営のために、現在策定中である七宗町下水道事業経営戦略を基に事業運営をしていきます。
また、本年度より2か年で実施する処理場の機能強化事業など補助金を活用した施設の長寿命化、ならびに更なるランニングコストの縮減に努めると併に、将来施設の改修に必要な財源を確保するために基金の積立でも検討していきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債務高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。